

まほろば元気通信

2025
Vol.15
NARA

co-op shizenha nara official newsletter vol.1294 2025.6.23

注文専用ダイヤル

フリーダイヤル **0120-408-154**
携帯電話(無料通話プランなし) 0570-050-154
携帯電話(無料通話プランあり)・IPフォン 088-666-3321
受付時間▶月10:00～21:00 火～金8:00～21:00 土8:00～10:10

組合員サービスセンター

フリーダイヤル **0120-408-300**
携帯電話(無料通話プランなし) 0570-063-008
携帯電話(無料通話プランあり)・IPフォン 088-603-0080
受付時間▶月～金8:30～20:00

第13回定例理事会報告 ■開催日: 2025年6月6日(金) 10:00～15:00
■場 所: コープ自然派奈良会議室

□承認・議決事項
①第24期総代募集(選挙区・定数)承認に関する件 ②賃金規程修正の件 ③国連プラスチック条約策定会議代表派遣の件 ④2025年度オーガニックフェスタ賛同の件⑤京都の水と文化を守る会賛同協賛金支援の件 ⑥チーム「結う」イベントチラシ配布の件 ⑦かつらぎ恵み市通信掲載の件 ⑧放射能汚染土処分受入反対賛同の件 ⑨「保養の旅えんむすび」食材支援の件 以上を承認しました。

□主な討議・報告事項
①5月度事業報告ついて ②連合各委員会および連絡会報告について ③連合委員会諸活動取り組みについて ④第23回通常総代会について ⑤第24期総代選挙管理委員の指名および総代立候補受付及び方法について ⑥組合員活動運営規則制定について ⑦奈良朝焼きパン製造撤収について ⑧他団体との連携報告について

□事業実績
・拡大実績 (5月度) 加入194名 脱退92名 (累計)加入429名 脱退174名
・組合員数 (5月末) 19,717世帯 (前年比105.4%)
・供給高実績 (5月度) 203,551千円 (前年比97.9%) (累計) 415,936千円 (前年比102.1%)
・経常剰余金 (5月度) ▲884千円 (前年比▲21.3%) (累計) 749千円 (前年比16.1%)

ビジョン推進会議報告 ■開催日: 6月8日(木) 10:00～12:00 ■場 所: コープ自然派奈良会議室&オンライン
■参加者: チーム・くらぶ11団体中6団体、理事12名中11名、事務局2名

□主な議案
①連合リサイクル委員会より取り組み報告 ②企画書承認 ③イベントの無断キャンセルについて ④報告・連絡・相談など

□トピックス
・連合リサイクル委員会では、リユースやリサイクル、脱プラスチックの取り組みが進むよう活動しています。現在コープ自然派で回収しているのは、カタログ、ガゼット袋、食材セットの外袋とトレイ、たまごのモールドパック、よつ葉乳業の紙パック、「菜食健美」のびんです。ここに新たに「万能つゆ」のびんが加わります。回収できるのは新たに導入された「Rマーク」のついているびんのみ。従来のびんは回収できませんのでお気をつけください。回収されたびんは洗浄され、再び「万能つゆ」のびんとして使用されます。
・イベントの無断キャンセルがなかなかゼロになりません。定員オーバーした場合はお断りした人がいたり、おやつや資料も人数に合わせて用意しています。キャンセルや欠席の場合は必ず連絡をいただきたいです。ご協力よろしくお願いします。

◆チーム・地区くらぶより今月のトピックス

<u>地区くらぶ(郡山)スマイル</u> 6/27(金) 自力全体のイベント ぜひお越しください☆	<u>地区くらぶ(葛城橿原)にじいろ</u> 夏にイベントを開催したいと計画 中です☆	<u>チームぽこあぽこお料理しましょう!</u> (欠席)	<u>チーム オリーブの木</u> ムクロジでシャボン玉ワーク ショップを計画中!
<u>tenTEN</u> (欠席)	<u>チーム 経世済民Spica</u> (欠席)	<u>チーム Daisy</u> (欠席)	<u>チーム NARAtiveCINEMA</u> 4月の上映会は無事終了!次は 秋に上映会を予定しています☆
<u>チーム ゆったりさん</u> (欠席)	<u>チーム わ</u> 5/20のイベントは終了後もみな さんお話が止まらず!盛況でした。	<u>チーム 結う</u> 7/13学習会におけ準備を進め ています。ぜひお越しください!	チームや地区くらぶをつくって 活動したい方募集中です!

◇自然派の野菜セット
＜15号＞注文番号304 1,080円(税込)

ぜーんぶ奈良県産!鮮度バツグン!直近のお届けは、有機キャベツ、無農薬インゲン、無農薬ニラ、無農薬アラゲキクラゲ、省農薬きゅうり、省農薬トマトです。



◇谷農園の野菜セット
＜15号＞注文番号021135 1,544円(税込)

長年根強いファンをもつ、すべて無農薬の野菜セットです。出せるときに、出せるものを。何が届くかお楽しみに!

事務局NEWS

今週ぜひチェックしてほしい
お知らせをお届けします。



お問い合わせの前に

組合員サービスセンターへのお電話が集中しつなかりにくくなって
おります。お問い合わせをいただく前にホームページの「よくあるご
質問」をご確認ください。



よくあるご質問
はこちら

＼キッチンカー出店情報／

最新情報はInstagramにてご確認ください♪



お友だちを誘って
是非お試しください



6月30日(月) DCM南生駒店@10:30～15:00
みのりの里@11:00～14:00

私のおすすめ商品

『**神山鶏チキンカツ**』



神山鶏は植物性の飼料を餌として食べているため、臭みが無く柔らかいお肉が特徴です。チキンカツは胸肉ですが、旨味とボリュームも満点で家族みんなのお気に入りです♪是非一度お試しください♪(石橋陽子)

CO・OP共済にぜひご加入ください

CO・OP共済は、生協組合員だけが加入できる共済。ケガや病気、災害など、「もしも」のときに、組合員みんなで支えあう事業です。請求手続きをしてからの対応も早いと好評です。「予想外の子どもの入院・手術などが起こった時は、子どものことが1番の心配ですが、正直なところ金銭面でもダメージを受けます。少しでも金銭面で助けて貰えるので助かります。」(30代女性)

報告

日本一の給食！ ーフードハブ・プロジェクトの白桃さんが描く未来ー

■開催日: 2025年4月18日
■場 所: オンライン
■主 催: 給食連絡会

参加者53名で、徳島県神山町の白桃薫さんをお招きして、給食座談会を開催しました。



祖父の代から続く株式会社「白桃農園」代表の白桃さんは、「より良いものを作りたい」との想いから2016年に株式会社「フードハブ・プロジェクト」を愛媛県からの移住者の真鍋太一さんと共同代表で立ち上げました。スタートはカリフォルニア州バークレー市にある「オーガニックの母」と呼ばれるアリスウォーターさんのオーガニックレストラン。お店とそこに関わるコミュニティを視察され「フードハブ・プロジェクト」の形がつけられました。

「地産地食(地域で育て地域で食べる)」を合言葉に神山に食堂・パン屋さん、食品を販売する場所を作られ、志のある農家の担い手を地域で育て支え循環していく仕組みをつくられました。地産地食率日本一を目指す「学校給食」の運営もされ、もともと「フードハブ」のチームだった「NPO法人・まちの食農教育」を中心に神山町小中学校の給食センターで2022年度から3年間、調理と配送、野菜の調達までを任せられ、2023年度からは私立の「神山まるごと高等専門学校」全寮制の中にある「まるごと食堂」で1日3食を週5日提供しておられるそうです。NPOの方と一緒に運営することがとても重要なポイントとなっているそうです。

ここでの給食で大切にされていることは、神山町内、徳島県内で採れる食材を取り入れる事、顔が見える生産者との関わりを持つこと、安心安全な心休まる食事を提供することなどが挙げられ、子どもたちに食を通してモノづくりの裏側までを視れる力を育て養ってもらいたいと言っておられました。大切にされていることの中で、地域の農家、調理員、教育者と話し合い、無農薬、有機肥料野菜の段階的な実施をされており、有機栽培、慣行栽培は関係なく「(食材を)作って支えて下さる農家さんがいればんです!」と感謝の気持ちを話されました。

そしてオーガニック、地産地食の給食をちゃんとやっていくためには、給食の事を理解すること、限られた種類の食材で大量に作る技術と知識が必要だそうです。調理員・管理栄養士の方が学ぶ機会が少なく、学ぶ場を増やす大切さを知りました。「地産地食」=「オーガニック」ではないが、神山の小さな地域で自分たちが良いと思う持続可能な給食のやり方とあり方を社会に投げかけ、全国にひろがれば、それぞれの地域の農業が次世代につながるのではないかと。そうすれば農家の方がちゃんと食に向き合い続け、本当に安全な食が求められ、それが進んでいくのではないかと最後に話されました。

質疑応答では、「微力でも社会を良くする為に自分たちでもできることは何か?」の質問に「日常の食をいかに考えるかという事が大事でそれ続ける事により身近で見ている子どもたちが真似をし、それが積み重なることで社会が変わるのではないか」と丁寧にお答えくださいました。グループワークでは、7班に分かれて、他県の方とも活発に情報交換ができて有意義な場となり、あっという間の2時間でした。

報告

アースデイ記念『ラディカル・ラブ ～サティシュ・クマール巡礼の旅～』映画上映会

■開催日: 2025年4月29日
■場 所: コープ自然派奈良 2F活動室
■主 催: NARAtive CINEMA

最近、サティシュさんのことを知り、情報を探していて、この上映会をネット(CINEMO)で見つけられ、ご参加された組合員さんが多い印象。さらに、この数年内に奈良に引っ越されてきた方も多いようでした。映画は、サティシュさんの人生を辿りながら、彼のメッセージを詳しく聞くことができました。



学生からの質問(シューマツハ・カレッジを卒業後、ここは違い、自分の場所で体現することが難しいです)に対してサティシュさんの回答は、貴重なメッセージです。「物質主義で還元主義的な世界を少しでも変えたい。食欲で破壊的で汚染と無駄ばかりの経済と政治の構造をだ。だが、自分がまず実践せねば何も変えられない。世界を変えたいなら自分からだ。目指す価値と理想があるなら、まず自分がそれに近づく努力をする。困難に陥っても決して諦めない。問題は歓迎だ。困難は私を強くたくましくしてくれる。諦めて普通の職に就いたりしない。給料をもらい持続不可能な仕事をするなど楽しさも感動もないし、想像力がなくていやだ。そう言える勇氣と決意でできるんだ。いいかな?準備はいい?」

